








第4章 第2期商工業振興プランの施策体系

第2期商工業振興プラン 目指す将来像及び施策の柱



施策体系

施策の柱	取組方針	主な取組内容	施策の柱とSDGsとの関係
施策の柱① 新たな産業の創出	1 付加価値の高い新たなビジネスの創出	<input type="checkbox"/> かがしまの豊かな資源を生かした新事業・新サービスの創出 <input type="checkbox"/> 食・ヘルスケア・環境分野をはじめとする新たなビジネス創出 <input type="checkbox"/> 高付加価値の創出支援(人材の活用と育成) <input type="checkbox"/> 付加価値向上に資する情報発信	    
	2 新規創業の促進	<input type="checkbox"/> 多様な創業に関する情報発信 <input type="checkbox"/> 創業(新たな創業/第2創業)に関する相談等の支援 <input type="checkbox"/> 創業後の事業継続に向けた相談等の支援	
	3 戦略的な企業立地の推進	<input type="checkbox"/> かがしま経済の競争力強化に資する企業立地の推進 <input type="checkbox"/> 企業立地の受入体制・環境の拡充 <input type="checkbox"/> 企業立地に関する情報発信・立地活動	
施策の柱② 地域を支える産業の成長促進	1 事業活動の安定・合理化・生産性の向上	<input type="checkbox"/> デジタイゼーションやデジタルトランスフォーメーション(DX)の情報発信・推進支援 <input type="checkbox"/> マーケティング力の強化に関する情報発信・推進支援 <input type="checkbox"/> 業務改善手法等の情報発信・推進支援 <input type="checkbox"/> 事業活動の持続化に関する支援	  
	2 経営力(経営基盤のマネジメント)の強化	<input type="checkbox"/> 経営・マネジメントに関する啓発・推進支援 <input type="checkbox"/> 経営者間のコミュニケーションの促進	
	3 円滑な事業承継の推進	<input type="checkbox"/> 事業承継に関する情報発信 <input type="checkbox"/> 事業承継を支援する体制(連絡調整機能)の充実 <input type="checkbox"/> 円滑な事業承継(親族間/第三者)の推進	
	4 魅力ある地域拠点づくりの推進	<input type="checkbox"/> 多様な視点、アイデアを活用した新たなにぎわい拠点形成の推進 <input type="checkbox"/> 街なかへの出店・創業の促進 <input type="checkbox"/> 商店街等組織の強化	
	5 ものづくり産業の活性化支援	<input type="checkbox"/> 伝統的工芸品関連産業の認知度向上と販路拡大 <input type="checkbox"/> 生産者の技術向上と後継者育成の支援	
施策の柱③ 海外展開の促進	1 海外への販路拡大	<input type="checkbox"/> 海外市場(トレンド・ニーズ等)に関する情報提供 <input type="checkbox"/> 海外展示会・商談会への出展支援 <input type="checkbox"/> ECサイトの多言語化など海外への情報発信支援 <input type="checkbox"/> 海外取引実務に関するノウハウ習得機会の提供 <input type="checkbox"/> かがしまの資源を活用した商品等の海外展開支援機能(地域商社)の育成支援	 
施策の柱④ 魅力ある就業環境と担い手の確保	1 就業環境の向上支援と就業者の活躍促進	<input type="checkbox"/> 市内企業の仕事の魅力の再定義・情報発信に関する支援 <input type="checkbox"/> 職場環境の向上と柔軟な働き方への対応に関する支援 <input type="checkbox"/> 多様な人材(シニア・女性など)の活躍の促進	     
	2 かがしまの商工業の発展を担う人材の確保	<input type="checkbox"/> 大学生の地域連携活動、地域課題解決への関与促進 <input type="checkbox"/> 若者の地元定着促進 <input type="checkbox"/> UIJターンの促進	

SDGsとは？

持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。(「外務省 JAPAN SDGs Action Platform」より引用)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

本プランに関連するGOALS



あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

あらゆる形態の貧困の根絶は依然として、人類が直面する一つの重要課題となっています。脆弱な状況の中で暮らす人々を対象を絞り、基本的な資源とサービスへのアクセスを改善し、紛争や気候変動関連の災害で被災したコミュニティを支援することが必要です。



すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し生涯学習の機会を促進する

持続可能な開発にとって、教育が最も有効かつ効果的な手段であるということを再認識するものです。職業訓練の平等な機会を提供し、ジェンダーと貧富による格差を解消することで、全世界で質の高い高等教育機会を提供することも、この目標の一つの狙いです。



ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女児の能力強化を行う

女性と女児に対するあらゆる形態の差別の解消、基本的人権であると同時に、他のすべての開発領域に波及効果があります。また、より多くの女性リーダーが生まれれば、ジェンダーの平等促進に向けた政策と法律制定の強化に役立つことでしょう。



包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する

生産性の向上と技術革新により、持続的な経済成長が促進されます。起業と雇用創出を促す政策の推進などを通じて、すべての女性と男性の完全かつ生産的な雇用とディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を達成することを目標としています。



強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

インフラと技術革新への継続的な投資が必要です。技術進歩は、新たな雇用機会の提供やエネルギー効率の改善など、経済面と環境面双方の課題解決に寄与します。また、情報と知識への平等なアクセスを確保し、デジタル格差を解消することも欠かせません。



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化

SDGsの実現には、グローバルなパートナーシップと協力に向けた強い決意が欠かせません。技術や知識へのアクセスの改善は、アイデアを共有し、技術革新を促す重要な方法です。また、後発開発途上向けの投資や開発途上国の輸出増大支援も欠かせません。

参考資料：国際連合広報センターHP「持続可能な開発目標」
国連開発計画(UNDP)駐日代表事務所HP「持続可能な開発目標」

【施策の柱①】新たな産業の創出

かごしま経済の活力を高め、本市経済を牽引するため、事業の高付加価値化を促進し、地域資源などを生かした新産業を創出します。

取組方針 1

付加価値の高い新たなビジネスの創出

かごしまの豊かな資源を生かした新たな商品・サービスや食・ヘルスケア・環境分野などの、成長分野における新たなビジネスの創出により、これからのかごしま経済を牽引する、付加価値の高い新産業の創出を推進します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関 ※1	民間 ※2	大学等 ※3
<input type="checkbox"/> かごしまの豊かな資源を生かした新事業・新サービスの創出	●	●	●
<input type="checkbox"/> 食・ヘルスケア・環境分野をはじめとする新たなビジネス創出	●	●	●
<input type="checkbox"/> 高付加価値の創出支援(人材の活用と育成)	●	●	●
<input type="checkbox"/> 付加価値向上に資する情報発信	●	●	

※1 関係機関：国、県、独立行政法人、商工業関連支援機関 等

※2 民間：経済団体、組合、金融機関 等

※3 大学等：大学、専門学校、高校 等

取組方針 2

新規創業の促進

ソーホーかごしまや mark MEIZAN を核として、新規創業に取り組みやすい環境づくりや支援の充実を図り、本市における創業を促進します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> 多様な創業に関する情報発信	●	●	
<input type="checkbox"/> 創業(新たな創業/第二創業)に関する相談等の支援	●	●	
<input type="checkbox"/> 創業後の事業継続に向けた相談等の支援	●	●	

企業立地の受入れ体制や環境を拡充し、かごしま経済の競争力強化に資する戦略的な企業立地を推進します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> かごしま経済の競争力強化に資する企業立地の推進	●		
<input type="checkbox"/> 企業立地の受入れ体制・環境の拡充	●	●	●
<input type="checkbox"/> 企業立地に関する情報発信・立地活動	●		

▶▶▶ 施策の柱①の取組により目指す状態と主要指標

目指す状態(再掲)		現況(R2)		目標(R13)	算出方法
○ 新たな事業展開に取り組む事業者が増える					
主要指標	新たな事業展開に取り組む事業者数	17 事業者	➡	220事業者	
○ 新事業・新サービスを創出する取組が増える					
主要指標	新事業・新サービスへの取組数	2 件	➡	70 件	
○ 企業の販売額や粗付加価値額が上がる					
主要指標	1 事業者当たりの食品製造業における粗付加価値額(従業員4人以上)	30,301 万円	➡	38,816 万円	県工業統計
○ 新規創業が増える					
主要指標	本市支援による新規創業者数	33事業者	➡	360 事業者	
○ 企業立地が増える					
主要指標	企業立地件数	8 件	➡	80 件	

【施策の柱②】 地域を支える産業の成長促進

持続的なかごしま経済の形成に向けて、企業の経営基盤の強化を図り、地域を支える産業の成長を促進します。

取組方針 1

事業活動の安定・合理化・生産性の向上

市内企業のデジタルライゼーションやデジタルトランスフォーメーション(DX)の促進など、業務改善に関する支援の充実を図るとともに、かごしまビジネスを牽引する産業のマーケティング力の強化により、市内企業の事業活動の安定、合理化、生産性の向上を推進します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> デジタルライゼーションやデジタルトランスフォーメーション(DX)の情報発信・推進支援	●	●	
<input type="checkbox"/> マーケティング力の強化に関する情報発信・推進支援	●	●	
<input type="checkbox"/> 業務改善手法等の情報発信・推進支援	●	●	
<input type="checkbox"/> 事業活動の持続化に関する支援	●	●	

取組方針 2

経営力(経営基盤のマネジメント)の強化

経営・マネジメントに関する啓発や経営者間のコミュニケーションの促進を図り、市内企業の経営力、経営基盤のマネジメント力の強化を支援します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> 経営・マネジメントに関する啓発・推進支援	●	●	
<input type="checkbox"/> 経営者間のコミュニケーションの促進	●	●	

取組方針 3

円滑な事業承継の推進

事業承継に関する情報発信や創業者とのマッチング等の支援体制の充実により、市内企業の円滑な事業承継を促進します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> 事業承継に関する情報発信	●	●	
<input type="checkbox"/> 事業承継を支援する体制(連絡調整機能)の充実	●	●	
<input type="checkbox"/> 円滑な事業承継(親族間/第三者)の推進	●	●	

取組方針 4

魅力ある地域拠点づくりの推進

商店街などの街なかへの出店・創業を促す取組や、若者・民間事業者などの多様な視点やアイデアを生かし、集客力のあるにぎわい拠点の創出を推進します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> 多様な視点、アイデアを活用した新たなにぎわい拠点形成の推進		●	●
<input type="checkbox"/> 街なかへの出店・創業の促進	●	●	
<input type="checkbox"/> 商店街等組織の強化	●	●	

取組方針 5

ものづくり産業の活性化支援

かごしまの“ものづくり”に関する情報発信の強化による認知度向上と販路拡大に取り組むとともに、“ものづくり”を支える生産者の技術向上と後継者の育成を支援します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> 伝統的工芸品関連産業の認知度向上と販路拡大	●	●	
<input type="checkbox"/> 生産者の技術向上と後継者育成の支援	●	●	

▶▶▶ 施策の柱②の取組により目指す状態と主要指標

目指す状態(再掲)		現況(R2)		目標(R13)	算出方法
○ 企業の生産性が向上する					
主要指標	先端設備等導入計画の認定件数	14 件	➡	180件	
○ 企業の事業承継が進む					
主要指標	事業所数	27,279 事業所 (H28)	➡	27,300 事業所 (R8)	
○ 魅力ある拠点づくりが進む					
主要指標	中心市街地の店舗のうち営業している店舗の割合	89.4%	➡	93.1%	市空き店舗実態調査
○ ものづくり産業が活性化する					
主要指標	1事業所当たりの製造品出荷額等 (従業者 4 人以上)	76,254 万円(H30)	➡	91,125 万円	県工業統計

【施策の柱③】海外展開の促進

かごしま経済圏の拡充、新たな市場の獲得に向けて、企業の経済活動の領域を海外に広げ、海外市場におけるかごしまの商品・サービスの存在感を高めます。

取組方針 1 海外への販路拡大

海外における展示会・商談会への出展支援を行うとともに、海外への販路拡大に向けたノウハウ習得機会や海外市場の動向に関する情報提供など、市内企業の海外展開力を高めることにより、市内企業の海外への販路拡大を支援します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> 海外市場(トレンド・ニーズ等)に関する情報提供	●	●	
<input type="checkbox"/> 海外展示会・商談会への出展支援	●	●	
<input type="checkbox"/> EC サイトの多言語化など海外への情報発信支援	●	●	
<input type="checkbox"/> 海外取引実務に関するノウハウ習得機会の提供	●	●	
<input type="checkbox"/> かごしまの資源を活用した商品等の海外展開支援機能(地域商社)の育成支援	●	●	

▶▶▶ 施策の柱③の取組により目指す状態と主要指標

目指す状態(再掲)		現況(R2)	目標(R13)	算出方法
○ 企業の海外展開に関する関心が広がる・深まる				
主要指標	関連セミナー参加状況	15社(R元)	➡ 145社	
○ 輸出に取り組む企業が増える				
主要指標	海外の見本市等への延出展事業者数	12社	➡ 250社	
○ 企業の海外への販路が広がる				
主要指標	本市の事業活用による海外展開を伴う商談成約件数	10件	➡ 160件	

【施策の柱④】 魅力ある就業環境と担い手の確保

市民や本市出身者が本市で「働きたい・働き続けたい」と感じ、その思いが満たされる環境を整え、かごしま経済を担う多彩な人財の活躍を促進します。

取組方針 1

就業環境の向上支援と就業者の活躍促進

市内企業における多様な人材や働き方を受け入れられる環境づくりを支援するとともに、市内企業の仕事の魅力を伝える情報発信力を強化することにより、就業環境の向上と就業者の活躍を促進します。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> 市内企業の仕事の魅力の再定義・情報発信に関する支援	●	●	●
<input type="checkbox"/> 職場環境の向上と柔軟な働き方への対応に関する支援	●	●	
<input type="checkbox"/> 多様な人材(シニア・女性など)の活躍の促進	●	●	

取組方針 2

かごしまの商工業の発展を担う人材の確保

若者の地域や市内企業との関わりを増やすことで、かごしまへの関心を高め、市内就業を促進するとともに、市出身者をはじめとする市外在住者の誘致により、かごしまの商工業の発展を担う人材の確保に取り組めます。

主な取組内容	主な連携・協働先		
	関係機関	民間	大学等
<input type="checkbox"/> 大学生の地域連携活動、地域課題解決への関与促進	●	●	●
<input type="checkbox"/> 若者の地元定着促進	●	●	●
<input type="checkbox"/> UIJ ターンの促進	●	●	

▶▶▶ 施策の柱④の取組により目指す状態と主要指標

目指す状態(再掲)		現況(R2)		目標(R13)	算出方法
○ 本市で働く若者が増える					
主要指標	鹿児島公共職業安定所(ハローワークかごしま管内)の新規学卒者の県内就職率	65.1%	➡	67.9%	鹿児島公共職業安定所統計
○ 多様な人財が活躍している					
主要指標	女性の採用を積極的に行っている市内事業所の割合	55.1% (H30)	➡	75.9%	鹿児島市勤労者労働基本調査
主要指標	市内事業所における女性管理職の割合	—	➡	24.8%	鹿児島市勤労者労働基本調査
主要指標	障がい者を雇用している市内事業所の割合	16.1% (H30)	➡	22.2%	鹿児島市勤労者労働基本調査
主要指標	外国人労働者を雇用している市内事業所の割合	5.4% (H30)	➡	5.8%	鹿児島市勤労者労働基本調査
○ 就業者の満足度が上がる					
主要指標	時間外勤務の削減に関する取組を実施している市内事業所の割合	88.8% (H30)	➡	100%	鹿児島市勤労者労働基本調査
○ UIJ ターンが増える					
主要指標	本市の移住支援金支給件数	8 件	➡	60 件/年	
主要指標	本市の移住関連施策を通じた移住者数	121 人/年	➡	10 年間で 1,200 人	